

# A-9 バルーンスライムをつくろう！

## 1 ねらい

ぷにゅぷにゅ<sup>やわ</sup>柔らかくて、風船<sup>ふうせん</sup>のように大きくふくらむ<sup>おお</sup>バルーンスライム<sup>ぼるーんすらいむ</sup>をつくって<sup>あそ</sup>遊ぼう。

## 2 用意するもの

- ・PVA<sup>ぴーぶいえー</sup>のり（ダイアックス株式会社<sup>かぶしきがいしゃせい</sup>製）
- ・ホウ砂<sup>しょう</sup>飽和水<sup>ぼうすい</sup>溶液<sup>りょうえき</sup>
- ・プラスチックコップ（1個<sup>こ</sup>）
- ・色水（色は食紅<sup>しよくこう</sup>でつけてあります）
- ・割りばし（かき混ぜるときに<sup>つか</sup>使います）
- ・ビニール袋<sup>ぶくろ</sup>
- ・ストロー



バルーンスライムができる  
PVAのり

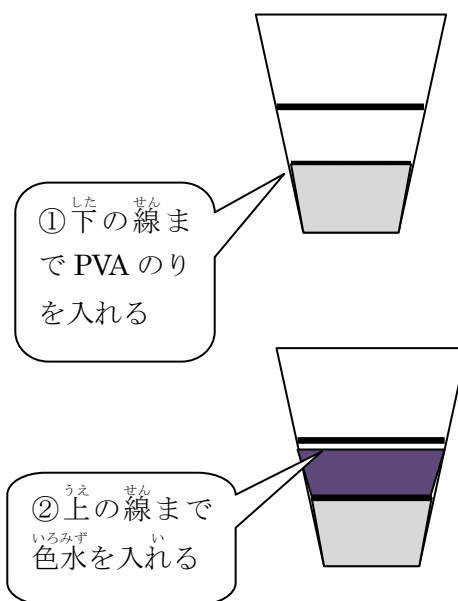
## 3 つくりかた

- ① プラスティックコップの<sup>した</sup>下の<sup>せん</sup>黒い線<sup>せん</sup>まで

PVA<sup>ぴーぶいえー</sup>のりを入れます。

- ② 好きな色の水をコップの上<sup>うへ</sup>の線<sup>せん</sup>まで入れます。

- ③ 割りばし<sup>わ</sup>し<sup>ばし</sup>でよくかき混ぜ<sup>ま</sup>めます。



- ④ コップの中身を全部ビニール袋に入れます。
- ⑤ ビニール袋にホウ砂の飽和水溶液をヒシヤクで一杯入れ、袋の外から手でよく揉みます。
- ⑥ ビニール袋に空気を入れて軽く振り、スライムがひとかたまりになったらできあがり。

## 4 遊び方

- ① スライムを手のひらに乗せます。
- ② スライムのまん中に、ストローの先を置きます。
- ③ スライムでストローの先を包み込みます。このとき、手のひらを少し丸めるとうまくできます。
- ④ すき間から空気がもれないように、指でストローの上からスライムをぎゅっつつまみます。
- ⑤ ストローで、ゆっくりと息を吹き込むと大きなバルーンができます。

### バルーンスライムの取り扱いについて      保護者の方におわがい

- 食べ物ではありませんので、なめたり口に入れたりしないようご注意ください。
- スライムは、衣類などに付着したりシミになったりする場合がありますのでご注意ください。万一付着した場合には、速やかに温水を使って拭き取って下さい。
- 遊べなくなった場合、地域の規定に従い、燃えるゴミとして捨てて下さい。

長野県丸子修学館高等学校

教諭 桑原 善晃

井出 蘭朱      樋沢 優花

荻原 夏希      湯本 彩香